

公益財団法人橘秋子記念財団 令和6年度事業計画

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

1 バレエ芸術の表彰

(1) 橘秋子賞及び牧阿佐美賞について、令和7年2月に選考委員会において授賞者の選考を行う。(授賞式は令和7年5月を予定)

(2) 埼玉県舞踊協会主催による埼玉全国舞踊コンクール各部門の1位入賞者へ(公財)橘秋子記念財団賞として盾(ブロンズ)を授与する。

2 奨学金の授与

ジャパンダンスコンペティションのクラシックバレエ部門においてスカラシップを希望する者の中から、審査会において授与者を選考する。

3 バレエ公演の開催事業等

(1) 児童のためのバレエ芸術の指導とその発表

ア 東京会場で、週1回(月3回)、新潟会場で年間12回児童に対しバレエの指導を行なう。

イ 上記の成果を発表する場として、8月7日(水)文京シビックホール大ホールにおいて、「第49回日本ジュニアバレエ公演」を開催する。

(2) 青少年に対するバレエ芸術の後継者育成事業(牧阿佐美バレエ塾)

ア 対象年齢は15~22歳とし、人数を10名程度とする。

イ レッスン及び講座は、週5回(午前10時~午後5時)、8月の夏休みを除いた年11か月とする。また、小・中学生コースとして月3回のレッスンをを行うほか夏休み及び冬休み期間に特別コースを開講する。

ウ 盛田正明スカラシップは新たに選考した2名に対し、授業料を免除し奨学金を支給する。

エ 「第10回牧阿佐美バレエ塾発表会」を4月5日(金)に武蔵野市民文化会館大ホールで開催する。

(3) ジャパンダンスコンペティションの開催

次代を担う優れた才能を発掘し育成することを目的として、7月27日(土)、28日(日)の2日間、なかのZERO大ホールにて、「第10回ジャパンダンスコンペティション」を開催する。

4 国内外で実績が有るバレエ教師、振付師の招聘

国内外で実績が有るバレエ講師を招聘し、ワークショップを開催する。

5 会報の発行

会報「バレエ・エスカイア」は、不定期に発行する。

6 その他の事業

上記の事業を達成するために、橘秋子・牧阿佐美記念基金募集を継続するとともに寄付金募集活動等を強化する。